

# ハイヤー・タクシーの交通事故発生状況 令和6年中



## 1 交通事故発生状況

令和6年中のハイヤー・タクシーが第1当事者となった人身交通事故（以下「ハイタク事故」という。）は、前年と比較して、発生件数及び負傷者数ともに増加しました。  
また、死亡事故は1件1人発生し、－1件－1人の減少となりました。

### 【ハイタク事故の発生状況】

（令和6年中）

| 区 分 | 発生件数 | 死 亡 事 故 |       | 負 傷 者 数 |     |     |
|-----|------|---------|-------|---------|-----|-----|
|     |      | 件 数     | 死者数   | 重 傷     | 軽 傷 | 計   |
| 本 年 | 100  | 1       | 1     | 13      | 102 | 115 |
| 前 年 | 86   | 2       | 2     | 8       | 97  | 105 |
| 増 数 | 14   | -1      | -1    | 5       | 5   | 10  |
| 減 率 | 16.3 | -50.0   | -50.0 | 62.5    | 5.2 | 9.5 |

### 【ハイタク事故の交通死亡事故発生状況】

（令和6年中）

| No. | 発生年月日等 |   |   |    |   |    |    |           |    |    | 第1当事者（ハイタク） |     | 死者     |    |     |
|-----|--------|---|---|----|---|----|----|-----------|----|----|-------------|-----|--------|----|-----|
|     | 年      | 月 | 日 | 時  | 曜 | 昼夜 | 天候 | 発生場所      | 路線 | 形状 | 事故類型        | 高齢者 | 本社所在地  | 状態 | 高齢者 |
| 1   | 6      | 1 | 6 | 21 | 土 | 夜  | 曇  | 仙台市宮城野区榴岡 | 市道 | 直線 | 人対四輪        | －   | 仙台市太白区 | 歩  | ◎   |

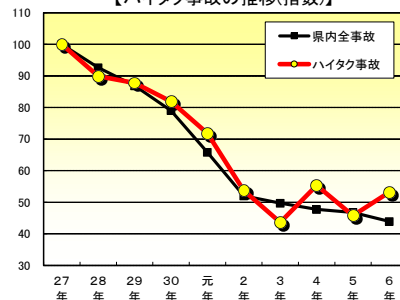
## 2 交通事故の年次推移（基礎データ平成27年～令和6年）

ハイタク事故発生件数は、全事故と比較すると概ね同様のペースで減少しており、令和2年以降は100件前後で推移しています。

令和6年の発生件数は、前年に比べ増加し、2年ぶりに3桁台となりました。

また、死亡事故が1件発生し、前年に比べ1件減少しました。

【ハイタク事故の推移(指数)】



↑平成27年を100として指数化したもの

| 区 分       | 27年   | 28年   | 29年   | 30年   | 元年    | 2年    | 3年    | 4年    | 5年    | 6年  |
|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|
| 発生件数      | 188   | 169   | 165   | 154   | 135   | 101   | 82    | 104   | 86    | 100 |
| 死者数       | 0     | 0     | 0     | 1     | 4     | 0     | 0     | 1     | 2     | 1   |
| 傷者数       | 218   | 197   | 189   | 189   | 163   | 125   | 97    | 120   | 105   | 115 |
| ハイタク台数※   | 5,198 | 4,435 | 4,940 | 4,905 | 4,628 | 4,493 | 4,358 | 4,396 | 4,373 | －   |
| 100台当たり件数 | 3.6   | 3.8   | 3.3   | 3.1   | 2.9   | 2.2   | 1.9   | 2.4   | 2.0   | －   |

※宮城運輸局資料

| 区 分      | 27年    | 28年   | 29年   | 30年   | 元年    | 2年    | 3年    | 4年    | 5年    | 6年    |
|----------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 県内全事故    | 8,624  | 7,986 | 7,491 | 6,815 | 5,675 | 4,487 | 4,286 | 4,117 | 4,033 | 3,785 |
| 県内ハイタク事故 | 188    | 169   | 165   | 154   | 135   | 101   | 82    | 104   | 86    | 100   |
|          | 仙台市内   | 160   | 142   | 133   | 111   | 72    | 74    | 86    | 74    | 90    |
|          | 仙台市内以外 | 28    | 27    | 32    | 23    | 29    | 8     | 18    | 12    | 10    |

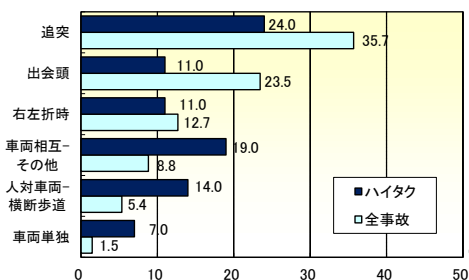
### 3 ハイタク事故の特徴（基礎データ令和6年中）

#### (1) 横断歩道上対歩行者事故の割合が高い

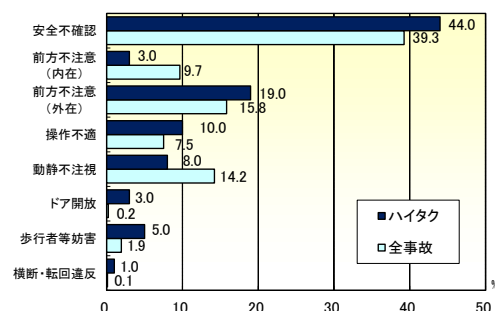
事故類型別では、車両相互-その他が19.0%（100件中19件）、人対車両-横断歩道が14.0%（14件）、車両単独が7.0%（7件）を占め、全事故と比較して割合が特になくなりました。

車両相互-その他の行動類型別では、進路変更（右に）、後退がそれぞれ31.6%（19件中6件）を占めて最も多くなりました。

【事故類型別発生状況(構成率)】



【違反別発生状況(構成率)】



#### (2) 安全不確認、脇見運転等による事故が多い

違反別では、安全不確認が44.0%（44件）を占めて最も多く、次いで脇見運転等の前方不注意（外在）が19.0%（19件）と多くなりました。

全事故と比較すると、前方不注意（外在）、ドア開放、歩行者妨害の割合が特になくなりました。

#### (3) 市町村道での発生が多い

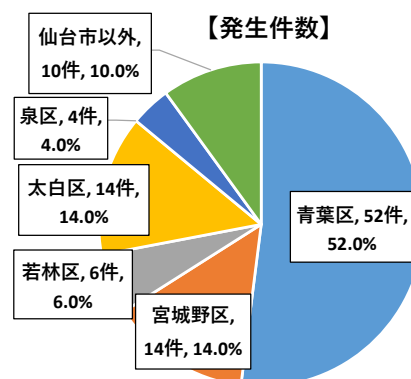
道路別では、市町村道での発生が70.0%（70件）を占めており、全事故の47.4%（1,793件）と比較して22.6ポイント高くなりました。

#### (4) 9割が仙台市内で発生

9割（100件中90件。90.0%）が仙台市内で発生しており、特に青葉区での発生が県全体の約5割（52件。52.0%）を占めました。

その他、仙台市内の区別発生件数は、宮城野区14件、若林区6件、太白区14件、泉区4件でした。

【発生件数】

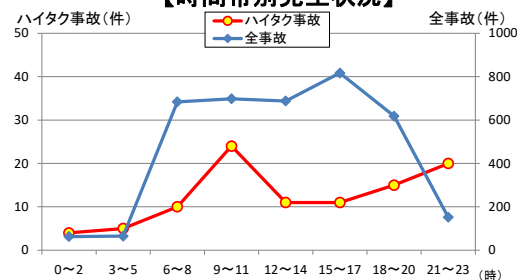


#### (5) 通勤・通学時間より遅れて多く発生

時間帯別では、9～11時台が24件、次いで21～23時台が20件と多くなりました。

全事故と比較すると、午前、午後ともに通勤・通学時間帯よりも少し遅れた時間帯に多く発生しています。

【時間帯別発生状況】



### 4 過去5年間のハイタク事故月別発生状況（基礎データ令和2年～令和6年）

過去5年間（令和2年～令和6年）の月別の発生件数は、9月が最も多く、次いで6月が多くなっています。

【発生月別件数】

